

このたびはBAK1116串本200kmへお申し込みいただきありがとうございます。この実施要項を熟読の上でご参加ください。**BAKはオダックス近畿認定ブルベです。通常のBRMと異なりACP認定はありません**のでご注意ください。

BAK1116 串本 200km タイムテーブル	
5:10	受付開始 (右図参照)
5:30	ブリーフィング 車検・装備チェック
6:00	順次スタート
6:30	スタート地点クローズ
(参考時間) (7:24)	通過チェック1: 潮岬観光タワー フォトコントロール
(参考時間) (9:39)	通過チェック2: 滝の拝 フォトコントロール
(参考時間) (10:36)	通過チェック3: 虫喰岩 フォトコントロール
8:26 ~ 11:32	PC1: ファミリーマート勝浦下里店 レシート取得
(参考時間) (14:04)	通過チェック4: 地蔵茶屋 フォトコントロール
(参考時間) (15:24)	通過チェック5: 道の駅瀨峡街道熊野 川 レシート取得
(参考時間) (17:48)	通過チェック4: くじらの博物館 フォトコントロール
11:53 ~ 19:30	フィニッシュ: ローソン串本町串本店 レシート取得後店舗横駐車場にてゴール 受付

※ PC 及びフィニッシュの時間は、それぞれの開設時間です。

★車でお越しの方へのお願い★

橋杭岩や潮岬の観光駐車場への駐車は一般観光客の迷惑となりますので駐車しないようにお願いいたします。串本町内にはコインパーキングがありません。串本海中公園にWAKAYAMA800の指定駐車場があります。ただしスタート場所まで約5kmほどあります。宿泊される方は宿泊施設の駐車場を利用するなど各自で対応をお願いします。駐車に関してトラブルがあってもオダックス近畿では一切責任を負いません。

【注意事項】：必ずお読みください！

●受付・ブリーフィング・スタート

受付場所は占有ではなくあくまで「一般利用」です。他の利用者とのトラブルはくれぐれも避けてください。受付にて参加申込書(参加誓約書)を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。ブリーフィングでは、ローカルルールやコースの注意事項を説明しますので、各自でキューシートやマップ、筆記用具等を必ずご用意ください。なおブリーフィングに遅れた場合は後ほど再ブリーフィングを行いますので受けていただくまではスタートできません(もし出発が遅れてもスタート時間は変更になりませんのでご注意ください)。ブリーフィング後、検車と装備チェックを行いますのでブルベカードにスタッフのサインをもらって下さい。チェック後スタッフの指示に従い順次スタートしてください。**走行中は10人以上の集団にならないよう注意して走行してください。**特にスタート直後は集団になりやすいので特に注意してください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけないように心がけてください。



■アクセス方法

- ・ 輪行でお越しの方 JR きのくに線串本駅下車
- ・ 車でお越しの方 紀勢道ささみ南 IC より約 30 分

●キューシート・コマ図について

オダックス近畿の web サイト (<https://audax-kinki.com/>) から各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は行いません。当日受付でお渡しするブルベカードにはコントロールポイント(PC)の位置と距離、オープン&クローズの時刻が記載してあり、それに各PCで到着時刻を記入し、サインをスタッフにしてもらいます。カードが濡れないよう防水のケースに入れる等の工夫をお願いいたします。

●装備・補給

装備は、実施要項に準じます。ヘルメット、反射ベスト等、ライト(2灯以上(400km以上)、点滅のみは不可)、尾灯(点灯可のもの。点滅のみは不可)は義務です。

集合場所には売店はありません。近くにコンビニがあるので必要な方は事前に補給の用意をしてください。PCは大体コンビニに設置しています。補給が困難な区間もありますので計画的な補給をお願いします。

●チェック・リタイヤ・フィニッシュ

PCで通過時間をご自身で記入の上、スタッフにサイン

をもらってください。「レシートチェック」と記載があるPCは、レシートで通過チェックをします。有人PCもしくはゴール地点でスタッフがレシートをもとにPCの到着時間を確認しますので、**レシートを無くさないように**してください。リタイアした場合、最寄りの鉄道等を利用して帰宅してください。主催者による回収は行いません。**リタイアの場合は本部携帯電話に必ず連絡（リタイア理由、**

場所、時刻、リタイア後の行動）を入れてください。電話番号はブルベカードに記載しています。

フィニッシュはローソン串本町串本店です。店舗横駐車場にてスタッフが待機していますので、店舗にてレシートを取得した後フィニッシュ時刻（レシートに記載されている時刻がフィニッシュ時刻です）を記入し提出してください。

【装備に関する注意事項】

前照灯（ライト）をいわゆる「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのもので車検を受ける方がたまにおられますが、このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足です。

ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）の装備が義務付けられています。コースによっては、長いトンネルもあり、BRM/AJ 規定にもあるように「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこでオダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- 「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- 確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）を装備すること。
- 少なくとも **10 m前方を照らすことの出来る照度があるライトを装備**のこと。
- 前照灯、尾灯は必ず「**車両本体（ハンドルバーやアタッチメントを含む）**」に**確実に固定**されていること。※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- 反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを**常時着用**してください。
- 前照灯を **2灯以上**装備する事を強く推奨します。それ以外にもヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。
- 参加者のみなさんの安全面を考えた義務付けですのでご理解の上での参加をお願いいたします。

《参考》BRM/AJ 規定（抜粋）

第6条 装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。灯火は常に完全に機能することが必要である（予備灯火は強く推奨される）。少なくとも一つの尾灯は（点滅モードではなく）常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下（雨天、霧等）でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない！ すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト（Sam Browne belt）、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km 以上では前照灯 2つ、ヘルメットに尾灯（点滅可）を装着すること。

<https://www.audax-japan.org/brevet/brm/brm-part-regulation/>

BAK1116 ロードマップ

1. JR 串本駅前をスタートしてロータリーを経由し串本駅前交差点を右折して国道 42 号線に入ります。
2. 潮岬東入口交差点を左折し潮岬周遊線に入ります。7.6km 地点にある潮岬観光タワー（右手）が最初のフォトコントロールです。タワーとバイクが収まるように写真を撮影してください。撮影後直進します。
3. 潮岬西入口を左折して国道 42 号線に復帰します。ルートでは 16.1km 地点の高富交差点を右折して国道 371 号線に入りますが、交差点直進すぐ左手にローソン串本高富店があります。**この先 PC1 まで補給困難区間となります。**飲み物の自動販売機はありますが固形物の購入は難しいのでこちらで補給食を購入しておくことを強くお勧めします。
4. 国道 371 号線に入りすぐの六郎峠（標高 173m）を越えると古座川本流沿いに入ります。清流の景色をお楽しみください。26.6km 地点に名勝「一枚岩」があります。
5. 七川ダム湖畔の今津橋を渡ってすぐ右折します。橋の手前を右折しても可としますが距離はやや短くなるものの道は悪いです。
6. 再びダム湖を渡り小川方面へ左折し林道に入ります。すぐに激坂がはじまりますのでがんばってください。**車の往來はほぼありませんが森林組合の作業車が走っている場合がありますのでご注意ください。もし伐採作業中の場合は邪魔にならないように気をつけて通過してください。また落石、落枝、陥没等多数ありますので、特に下り坂ではご注意ください。**多少タイムロスしてもこのあとの平坦で取り返せます。
7. 林道抜けるとすぐにフォトコントロールの滝の拝です。橋の上から激流とバイクと一緒に撮影するか、カメラを川に落としそうだと不安な方は橋を渡った先にある道の駅滝の拝太郎の建物と一緒に撮影していただいてもかまいません。なお、道の駅の売店はほぼほぼ営業しておりませんので期待しないでください。
8. この先しばらく下り基調です（多少のアップダウンはあります）。古座川支流の小川の風景を楽しみながら走ってください。途中 2 箇所トンネルがありますが、川沿いを楽しみたい方は左旧道を走行していただいてもかまいません。ただし距離は伸びます。
9. 古座川本流に合流し 65km 地点に月の瀬温泉ぼたん荘があります。ランチタイムなら食事でもできますが、おそらく通過時刻はもっと早くなると思いますので食事はあきらめてください。
10. 古座川町役場前を左折ししばらくするとフォトコントロール道の駅虫喰岩です。虫喰岩とバイクと一緒に撮影してください。なおこちらの道の駅売店もほぼ営業していませんのでご注意ください（ダイドーの自動販売機が一台だけあります）。
11. 撮影後直進すぐに地蔵峠の登りになります（標高 112m）。登り途中に桜の新種クマノザクラの基準木があります。
12. 国道 42 号に合流し 7.5km ほど走ると左手に PC1 ファミリマート勝浦下里店です。レシートを取得して時刻を記入してください。また**この先約 60km 補給困難区間ですので補給は十分に行ってください。**
13. 市屋交差点から先は**自動車専用道路へ進入する車で混雑する場合がありますので注意して走行してください。**
14. 那智勝浦新宮道路交差点を過ぎたら最初の橋を左折してください。橋を渡ってすぐ左手に小さな神社があれば正解です。
15. K45 に入ったらやがて太田川沿いに出ます。川に沿って上流に向かってください（途中で K234 に左折してひたすら川沿いに走ると防災ダムの小匠ダムに行けます。時間に余裕のある人はどうぞ。ただしダム手前の道は最悪なのでおすすめはしません）。登り基調ですが斜度はそれほどではありません。
16. 太田川上流に円満寺公園（100km）があります。自動販売機、公衆トイレあり。売店も営業していれば簡単な食べ物は買えます。
17. 円満寺公園をすぎると本格的なヒルクライム大雲取越えにむかいます。SR600 紀伊山地のコースを一部逆向きに走行し那智高原まで、その先は熊野古道ヒルクライムの A コースのルートになります。熊野古道ウォークをしている外国人観光客も多く結構応援してくれたりするので、散々登ってお疲れでしょうが「サンキュー！！」と元気よく返してあげてください。
18. 一度下ったところにフォトコントロール地蔵茶屋があります。地蔵茶屋の休憩所や地蔵堂とバイクと一緒に撮影してください。自動販売機もありますがたいはい売り切れてます。
19. 地蔵茶屋を過ぎるとかなりの激坂が待ち受けています。このブルベ最高地点（標高 890m）まであと少しです。この先大きな登りはありません。がんばって！頂上付近では太平洋を見渡せます。
20. **山頂からの下りは道路状態はかなり悪いです。落石、落枝、陥没等多数あります。十分に減速して下ってください。また途中に一箇所無灯トンネルがあります。トンネル内には大きな陥没が多数あり危険ですので事前に必ずライトを点灯してください。先ほどの林道と同じように森林組合の作業車が走っている場合がありますのでご注意ください。**

21. 国道 168 号線に合流したら左折してすぐの道の駅が通過チェックです。施設内の売店（どこでも結構です）でレシートを取得してください。チェック後折り返します。
22. 新越路トンネルは自転車通行不可ですので高架手前を右斜めに右折し（車に注意！）旧越路トンネルを走行してください。トンネル出口にローソンがあります。
23. 広角南交差点は 2 車線区間に入らず直進して旧道を走行してください。
24. 高森交差点は直進です。右は自動車専用道路ですので進入しないでください。
25. 森浦交差点を左斜め後方向に左折し太地半島に入ります。177km 地点にあるくじらの博物館がフォトコントロールです。建物とバイクと一緒に撮影してください。撮影後直進。
26. K239 への右折は分かりにくいので注意してください。

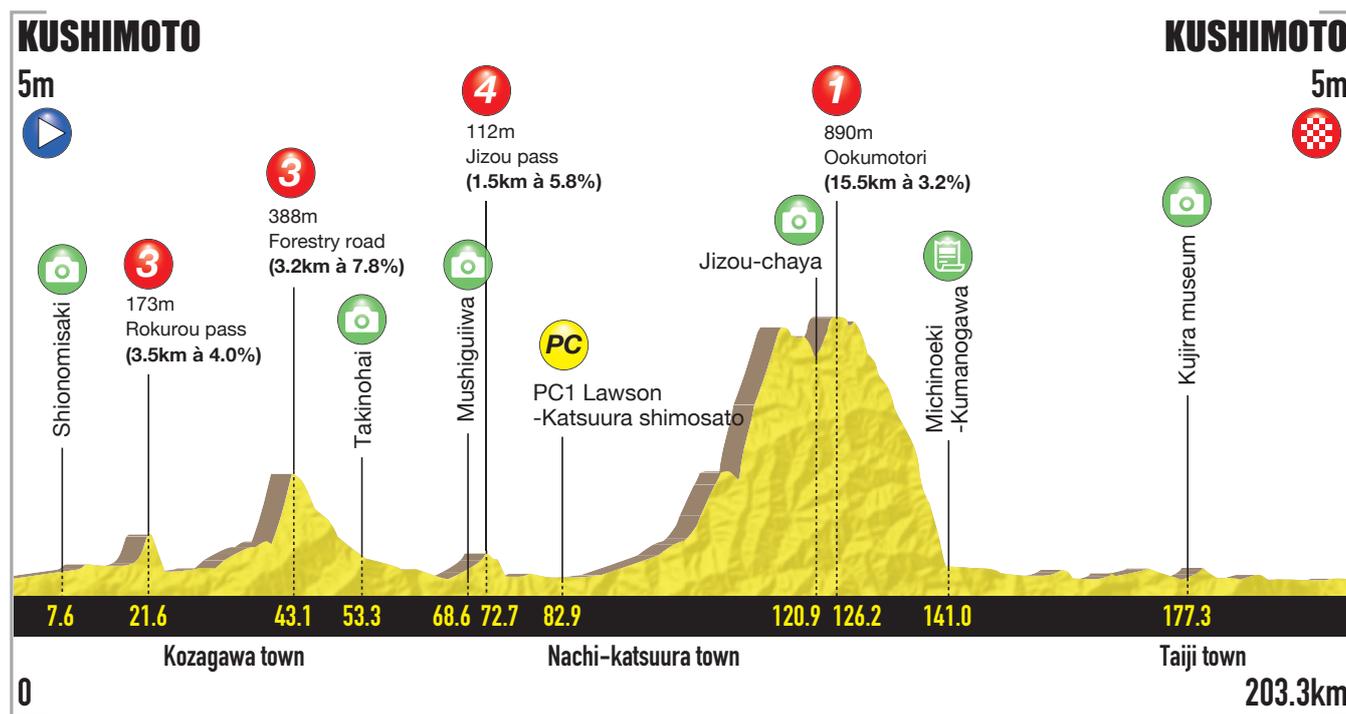
い。角の紀陽銀行が目印です。右折したら道なりに進むと国道 42 号線に出ます。

27. 国道 42 号線に復帰したら串本まであと少しです。がんばってゴールを目指してください。ゴールはローソン串本町串本店です。レシート取得後時刻を記入し店舗横駐車場で待機しているスタッフまで提出してください。写真のチェックも行いますので準備をお願いします。

道中、体調不良になった方は、決して無理をせずリタイヤする判断をしてください。

ブルベはレースではありません。競い合ったりせず、全てにおいて自己責任のもと、余裕を持って自転車に乗ることを楽しんでください。

BAK1116 コースプロフィール



オダックス近畿 BRM 実施要項

オダックス近畿主催のBRMはACPのBRMルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

■ BRM 参加資格について

○ 20歳以上の健康なサイクリストであること

未成年の方は参加できません。

○ 自身の健康管理や、BRM参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること

ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていると見なされます。走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。

○ 損害賠償責任付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に必ず加入のこと

主催者は、BRMは必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願いいたします。BRM参加に当たっては、個人の責任として損害賠償付保険に加入することが必須事項です（AJ規定）。また、日本国内で開催されたBRM等で、参加者自身が事故等で大きなケガ、後遺症等を負われるケースも発生しています。そこでオダックス近畿では、BRM参加資格として、損害賠償責任付保険（AJ規定額以上の契約必須）および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険（個人の補償額についてはオダックス近畿では規定しません）、両方に加入していることを必須事項とします。BRMにエントリーする時点で必ず、参加するBRMの開催期間に有効な損害賠償付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に加入していなければなりません。参加者が契約される保険の内容は、参加者個人の責任で確認（一部の保険ではブルベが補償対象になっていない場合があります。）してください。また、オダックス近畿が保険会社に対して確認することはありませんし、保険契約内容等について責任も負いません。

BRM 出走に必要な賠償付き保険の内容（AJ規定より）

保険会社 保険種類	下記の条件を満たせば、保険会社、保険の種類は問いません。
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって損害賠償責任を負った際に支払われる保険であること。
補償金額	賠償責任保険金額1億円以上であること。
保険期間	参加するBRMやフレッシュのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

オダックス近畿 BRM 出走に必要な参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険

保険会社 保険種類	保険会社、保険の種類は問いません。 ※損害賠償責任付き保険と別会社・別契約のものでも構いません。（例：損害保険と生命保険を別に契約するなど。）
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって本人が死亡・後遺障害を負った際に本人が指定した保険金受取人に対して支払われる保険であること。
補償金額	特に規定はしません。
保険期間	参加するBRMのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

注意

- サイクリング中の事故が補償対象かどうかはご自身で保険会社に確認してください。
 - AJや各主催クラブが保険会社に対して確認することはありませんし、責任も負いません。
 - JCA会員の自転車総合保険はブルベには対応していませんので、ご注意ください。
- ※オダックス近畿では、参加者の保険加入斡旋等はいたしません。各自でご加入ください。

■ まず200kmの認定取得から

オダックス近畿主催のBRMは、どの距離からでも参加可能です。200kmの認定取得後、いきなり600kmへの参加も可能ですが、ブルベに参加される方は、200、300、400、600kmと、順次に認定を取得される事を強く推奨します。BRMでは主催者によるサポート、回収はありませんので、よくご検討の上、参加申込みしてください。

■ オダックス近畿・BRM参加申込み方法

○スポーツエントリーでお申し込みください。

※参加費は各BRMにより異なります。

参加申込用紙・誓約書を記入し、当日受付にご提出ください。

※参加に関する案内等は、メールで、スポーツエントリー申込み時に各自で入力されたメールアドレス宛に開催1週間前頃に送信します。携帯電話のメールアドレスではなく、

できる限り PC のアドレスで登録をお願いいたします。

■使用自転車と義務付け装備

長距離ロングライドに適した自転車で参加してください。道路交通法の保安部品を含む下記5点を義務付けとします。

1. ベル	必ず装備してください。
2. 前照灯	400km 以上の距離では2灯以上 (AJ 規定) 赤色で常時点灯可のもの (点滅のみは不可) 必ず常に自転車に装着すること。 ※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。
3. 尾灯	400km 以上はヘルメットへの尾灯 (点滅可 AJ 規定) 装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	必ず装着してください
5. 反射グッズ	反射ベストなどを 常時装着 のこと。前傾姿勢で後方から見える腰 (臀部) への装着が理想的。バックパックを背負う場合はバックの外に装着してください

※当日の**装備チェック**で不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

- BRM では、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物 (点滅式不可)」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、数人でグループ走行のとき (特に夜間の長時間) は、前の走者の点滅している LED ライトをずっと見ながら走行していると (視線がちょうどその辺りに行く)、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのため BRM では禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れて、ただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。
- ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でも OK としています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅でも O.K. としています。

■その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行してください。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないで済みます。

■リタイヤ/失格

必ず本部に連絡をしてから、自力でフィニッシュ地点に行

くか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いません。

■禁止事項

○ PC 以外でのサポートの禁止

サポートは任意としますが、PC 以外でのサポート (食糧補給や、装備の受渡し等) は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めません (例: 自転車店での修理、PC 間におけるコンビニでの補給、救急活動など)。

○コース上のサポートカー等の伴走は禁止です。

○代替出走の禁止代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主催 BRM への参加をお断りします。

■事前準備

○コースのキューシート、マップ等は、各自でご用意ください。

○コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけてください。

○BRM では天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようにお願いします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

■キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

■イベントの中止・延期

気象状況の悪化などにより中止や延期にすることもあります。中止・延期の決定は当日の朝に行い集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はできませんのでご了承ください。

また延期した場合でも、延期日程の BRM 開催期間中に有効な損害賠償付保険に加入していなければ参加できません。

開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。

中止・延期になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。

■当日の受付とスタート

○受付時間は参加案内でご確認ください。

参加申込書に必要事項を記入して、受付に提出してください。提出が無い場合は出走できません。

○ブルベカードを配布します。

スタート時刻に遅れた場合は30分後までは出走できますが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようにお願いします。

○ブルベカード

ブルベカードにはPCの場所、距離、開設時間が記載されています。必要事項をアルファベットで記入してください。

※アルファベット名

ACPへの認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SRメダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべてのBRMで同じ書き方をしてください。

PCではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらってください（コンビニ等のレシートチェックの場合もあります）。

フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRMはブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインがない場合は認定されませんのでご注意ください。ブルベカードを破損（雨や汗で濡らしたり）しないでください。後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号はSRメダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときに必要になることもあります。

■コントロール（PC = Point de Controle）

○コース途中には数カ所のPCがあり、通過しないと規定時間内にフィニッシュしても認定を受けられません。

○PCにはスタッフがいる有人PCとコンビニエンスストアなどを利用した無人PCがあります。

レシートチェック・・・無人PCでは、PCに指定された店で買い物をしてレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とします。次の有人PCまたはフィニッシュまでに、レシートに記載された時間を各自ブルベカードへ記入しておいてください。次の有人PCま

たはフィニッシュでスタッフにブルベカードとレシートを渡して、ブルベカードとレシートの時間をスタッフにチェックしてもらってください。レシートを紛失すると認定を受けられませんので大切に保管してください。

○PCにはオープンとクローズ時刻がありますので時間内に通過してください。

○PCクローズ時刻に遅れた場合には、規定時間内にフィニッシュしても認定は受けられません。またオープン時刻より早く到着した場合はオープン時刻までサインを受けることができません。レシートチェックの場合も、オープン前の時刻になっていると、認定は受けられませんのでご注意ください。

■メダル

○BRMを時間内に完走すると記念メダルを購入できます。

○希望者はフィニッシュしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代（1,000円）を払ってください。

○BRM200、300、400、600のメダルはPBPの翌年にデザインが新しくなります。

○SR（シューペルランドヌール）メダルは、AJが毎年秋に受付します。SRメダルはPBPの年に新しいデザインになります。

■キューシート（ルートシート）

○ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。

コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかかなり細い道も含まれます。走行に際しては自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。

○キューシートにはPC開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。

○1週間前までにオダックス近畿のwebサイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。

○BRM当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

問い合わせ先：オダックス近畿事務局

web：<http://audax-kinki.com>

e-mail：nfo@audax-kinki.com